



TITLE:

# 京都大学結核胸部疾患研究所年報 (昭和 46 年度)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

京都大学結核胸部疾患研究所年報(昭和 46 年度). 京都大学結核胸部疾患研究所紀要 1972, 5(2)

ISSUE DATE:

1972-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/52313>

RIGHT:

京 都 大 学

# 結核胸部疾患研究所年報

昭 和 4 6 年 度

(1 9 7 2 年 3 月)

京都大学結核胸部疾患研究所

# 京 都 大 学

## 結 核 胸 部 疾 患 研 究 所 年 報

昭 和 4 6 年 度

(1 9 7 1 年)

---

### 京都大学結核胸部疾患研究所職員及準職員

---

所 長 教 授 辻 周 介

(内科学第一部門)

主任教授：前川暢夫，助教授：中西通泰，講師：川合 満，助手：中井 準・久世文幸・武田貞夫・賀戸重允，  
講師（非常勤）：吉田敏郎・池田宣昭・今井節朗，技能補佐員：細木春世

(内科学第二部門)

主任教授：辻 周介，助教授：大島駿作，講師：小原幸信，助手：福岡謙助・泉 孝英・森岡茂治・木野稔也，  
講師（非常勤）：日置辰一郎・中島道郎・太田 勲・浅田高明・阿部光幸，技能補佐員：吉田修子・山下ちゑ子

(胸部外科学部門)

主任教授：寺松 孝，助教授：人見滋樹，講師：山本博昭，助手：(休)甲斐隆義・伊藤元彦・畠中陸郎，講師  
(非常勤)：安淵義男・上月景光・大道重夫・中村 健・山崎 昇・久野健志・岡田慶夫・立石昭三・高橋清之

(病理学部門)

主任教授：安平公夫，助教授：竹田俊男，助手：森川 茂・高橋権也，講師（非常勤）：田中 渥・服部正次，  
技官：松下隆寿，技能補佐員：小池久美子

(細菌血清学部門)

主任教授：上坂一郎，助教授：大岩弘治，助手：桂 義元・竹尾漢治，講師（非常勤）：村上春彦・大平 実・  
小林 博・尾里啓子，技能補佐員：伊藤悠子

(細胞化学部門)

主任教授：高松英雄，助教授：大川欣一，助手：金村秦輔・平井圭一，講師（非常勤）：水谷昭・浜島義博，技  
官：竹内道子

(臨床肺生理学部門)

主任教授：佐川弥之助，助教授：加藤幹夫，講師（非常勤）：田中 晋・真鍋 貴・市谷迪雄・大橋啓吾・高田  
竜男・土肥佳郎

(併 任)

教授：西尾雅七（京都大学医学部公衆衛生学教室）

**（事務部）**

事務長：浜田四郎，事務長補佐：北川治康，庶務掛長：岡田守正，同主任：浅木俊昭，同事務官：近藤英子・堀田良恵・室谷弘美・多田恭子，同技官：田中 稔・川原田和夫，事務補佐員：山下万里子，経理掛長：中村睦太郎，同主任：森田彰彦，同事務官：野元頼子・佐藤良男・中井恒博・竹内照夫・奥村成和，事務補佐員：二谷都，収入掛長：秋田三郎，同主任：畠中秀雄，同事務官：松本キヌ・野田芳子・佐竹セツ・藤井芳克・山本正幸，事務補佐員：尾家孝子，患者掛長：鴨脚道哉，同事務官：前田久男・室恵美子・岡野福子・多田和子，事務補佐員：山崎広子・波多野紀美子，管理掛長：渡辺義一，同技官：進士 悟・西川景曠・松浦 康・小西喜一郎，同技能員：岩井昭一，同用務員：橋本敏子・内木カネ子・高安忠一・水原貞子・渡辺光子・蔭山一十四

**（動物飼育室）**

技官：門田一美・飛田 勇・大字雪雄・安岡倉一，技能補佐員：近藤照子

**（附属病院）**

病院長（兼）：教授：前川暢夫

**（第一内科診療科）**

科 長（兼）：教授：前川暢夫

外来医長（兼）：講師：川合 満

病棟医長（兼）：助教授：中西通泰

医員：蒲田迪子，医員（研修医）：石原純雄・長瀬千秋・藤田正憲・松井祐佐公

**（第二内科診療科）**

科 長（兼）：教授：辻 周介

外来医長（兼）：助教授：大島駿作

病棟医長（兼）：講師：小原幸信

医員：原 和男，医員（研修医）：松谷之義・大山口渥・岡本紀子・松森 昭

**（外科診療科）**

科 長（兼）：教授：寺松 孝

外来医長（兼）：講師：山本博昭

病棟医長（兼）：講師：山本博昭

医員：大岡 剛・安倍隆二・松原義人・折田雄一，医員（研修医）：石原 浩

**（検査部）**

検査部主任（兼）：助教授：大島駿作，技官：大槻 実・山岸悦子・木津 啓・山田愼一・平井 要・小野木照子・西尾貞子・吉村一枝・和田ひな・山田孝子・本間トキエ・小原保代・増田 稔・山根すま子，用務員：清水一枝

**（放射線部）**

放射線部主任（兼）：助教授：大島駿作，技師長：浜川純一，撮影主任：蔵岡信良，技官：大坂泰夫・曾我部康之・灘井智代子，技能補佐員：田中文子

**（薬剤部）**

薬剤部長：桑田 宏，薬剤主任：沢岡平和，技官：在田寿子・金森昌子・田中裕之，事務官：宇野初枝・馬田保子，薬剤師：山内直美

**（看護部）**

総婦長：細川ミツエ，看護婦長：中根文子・大前久野，副看護婦長：小林とよ・松田比佐子・岡崎明子，技官：古府静江・近藤信子・岩永千代子・高市政子・安部克己・松本敏枝・山崎保子・田中松代子・松田富子・小林梅野・明石和子・斉藤千鶴子・森下政枝・小林富貴子・島田慶子・小川まゆみ・渡部宮子・西村文子・米山須磨子・橋本綾子・秋田宏子・岩佐純子・末田恵子・原 純子・曾我部京子・井藤泰子・丸井早苗・大口弘子・稲垣美

智子・松田初枝・弘岡満里子・山田直美・三浦美智子・清水添子・北川富子・今村ヒロ子・隅田陽子・飯尾美知子・岡崎せき・岩鼻ちづ子・山口裕都子・広川一枝・高田ヨシ・中川チカ・能井美千代・片桐久江・森 朝子、  
技術員：二宮トミ子・永坂美枝・土川小夜子

## 業 績 目 録

### 内 科 学 第 1 (主任 教授 前 川 暢 夫)

#### 〔学 会 発 表〕

- 1) 前川暢夫： シンポジウム「新抗結核薬を含む化学療法」(副座長)，第46回日本結核病学会総会(昭46.4)
- 2) 久世文幸，武田貞夫，前川暢夫： 非定型抗酸菌の諸種薬剤に対する感受性(Ⅰ)。第46回日本結核病学会総会(昭46.4)
- 3) 中西通泰，前川暢夫： 気管支拡張症の Follow-up，第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4)
- 4) 泉 孝英，前川暢夫他： Kveim 反応の特異性に関する検討，第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4)
- 5) 武田貞夫，賀戸重允，久世文幸，中井 準，川合 満，中西通泰，前川暢夫： 腺癌の肺内転移と思われる1例。第74回日本内科学会近畿地方会(昭46.5)
- 6) 前川暢夫，中西通泰，川合 満： 動物実験による抗結核剤 Screening Test (第2報)。日本結核化学療法研究会総会(1)(昭46.6)
- 7) 前川暢夫，池田昭宣： Lividomycin の抗結核性に関する研究(第2報)。日本結核化学療法研究会総会(1)(昭46.6)
- 8) 前川暢夫，池田昭宣： Tuberactinomycin の抗結核性に関する研究(第2報)。日本結核化学療法研究会総会(1)(昭46.6)
- 9) 前川暢夫，久世文幸： Rifampicin の使用経験 — 主として副作用について。日本結核化学療法研究会総会(1)(昭46.6)
- 10) 久世文幸，武田貞夫，前川暢夫： 非定型抗酸菌の薬剤感受性に関する研究。第1回京滋感染症研究会(昭46.7)
- 11) 川合 満，賀戸重允，武田貞夫，久世文幸，中井 準，中西通泰，前川暢夫他： 鼻咽喉より発症し経過中菌状息肉様結節を生じ咯血にて死亡せる進行性壊疽性鼻炎の1症例。第75回日本内科学会近畿地方会(昭46.9)
- 12) 前川暢夫： 肺疾患の最近の化学療法(1) 結核，第35回 ACCP 日本支部定期講演会(昭46.9)
- 13) 吉田敏郎，池田昭宣他： Lividomycin の抗結核性に関する試験管内実験(第1報)。第26回国立病院療養所総合医学会(昭46.9)
- 14) 吉田敏郎，池田昭宣他： Tuberactinomycin の抗結核性に関する試験管内実験(第1報)。第26回国立病院療養所総合医学会(昭46.9)
- 15) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，蒲田迪子： Brushing による結核菌の検索，第37回日本結核病学会・第7回日本胸部疾患学会合同近畿地方会(昭46.10)
- 16) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，蒲田迪子： 同一家系に多発した気管支拡張症，第37回日本結核病学会・第7回日本胸部疾患学会合同近畿地方会(昭46.10)
- 17) Nobuo Maekawa, Michiyasu Nakanishi, Mitsuru Kawai, Hitoshi Nakai, Fumiyuki Kuze, Sadao Takeda, Shigechika Kado and Michiko Kamada: Follow-up study of Bronchiectasis, The Second Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest, (Nov. 1971)

- 18) 久世文幸, 武田貞夫, 前川暢夫: 非定型抗酸菌の諸種薬剤に対する感受性(Ⅱ), 第19回日本化学療法学会西日本支部総会(昭46.11)
- 19) 原 和男, 武田貞夫, 久世文幸, 前川暢夫: BAY-b-5097 の経気管支注入の経験 — 肺 Aspergilloma の1例 —. 第19回日本化学療法学会西日本支部総会(昭46.11)
- 20) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 中井 準, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 蒲田迪子他: 播種状陰影を呈した肺腺腫の1例, 第76回日本内科学会近畿地方会(昭46.12)
- 21) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満: 結核菌の増殖 — Biophotometer による観察. 日本結核化学療法研究会総会(2), (昭46.12)
- 22) 前川暢夫, 川合 満, 武田貞夫: RFP の殺菌効果に関する研究 — Biophotometer を用い Dubos 液体培地, 振盪培養法での RFP と INH の効果の比較. 日本結核化学療法研究会総会(2), (昭46.12)
- 23) 前川暢夫, 池田宣昭, 裏辻康秀: RFP の毎日投与法と間歇投与法との効果比較に関する試験管内実験. 日本結核化学療法研究会総会(2), (昭46.12)
- 24) 前川暢夫, 池田宣昭, 裏辻康秀: Lividomycin の抗結核性に関する研究(第3報). 日本結核化学療法研究会総会(2), (昭46.12)
- 25) 川合 満: シンポジウム「慢性閉塞性肺疾患 — その治療を中心として —」(司会 前川暢夫) 治療(2), 昭和46年度京都大学結核胸部疾患研究所学術講演会(昭47.1)

#### 〔誌 上 発 表〕

- 1) 内藤益一, 津久間俊次, 馬淵尚克他: 結核菌に対する化学療法剤の研究(第25報) Azine 系化合物および p-Bromosalicyloyl-hydrazine 誘導体の合成ならびに結核菌スクリーニングについて, 薬学雑誌 90(1): 78~81, (1970)
- 2) 内藤益一, 前川暢夫, 津久間俊次, 川合 満他: 結核菌に対する化学療法剤の研究(第26報) Phenylthiourea, p-Ethoxy-phenylthiourea および 3-Bromo-4-ethoxyphenyl-thiourea 誘導体の合成ならびに抗結核菌作用について, 薬学雑誌 91(2): 159~165, (1971)
- 3) 内藤益一, 前川暢夫他: 日本結核化学療法研究会昭和45年度年次報告, 日本胸部臨床 30(7): 515~537, (昭46.7)
- 4) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 池田宣昭, 中井 準: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法(I) 培養温度と化学療法剤の効果, 結核 46(7): 235~237, (昭46.7)
- 5) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 池田宣昭, 中井 準: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法(Ⅱ) INH および SM の抗結核性に及ぼす PAS 前処理の影響, 結核 46(8): 293 (昭46.8)
- 6) 太田令子: Streptomycin 依存性結核菌を用いた増殖休止菌に対する抗結核剤の効果に関する研究, 第1編 試験管内実験, 結核 46(8): 295 (昭46.8)
- 7) 前川暢夫, 川合 満: 閉塞性肺疾患に対するストメリンDの使用経験, 臨床と研究 48(9): 2361 (昭46.9)
- 8) 内藤益一他(日結研): Rifampicin による肺結核治療の臨床的研究 第3報 再治療肺結核に対する RFP・EB 併用と VM・EB 併用の治療効果比較, 結核 46(9): 371 (昭46.9)
- 9) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 中井 準, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 蒲田迪子他: Rifampicin の使用経験 — 主として副作用について —, 日本胸部臨床 30(11): 855 (昭46.11)
- 10) 前川暢夫, 中西通泰, 川合 満, 中井 準, 池田宣昭: 結核菌の発育に不適当な条件と化学療法(Ⅲ) PAS 前処理と INH・PAS 併用効果, 結核 46(12): 491 (昭46.12)
- 11) 太田令子: Streptomycin 依存性結核菌を用いた増殖休止菌に対する抗結核剤の効果に関する研究 第2編 動物実験. 結核 46(12): 493 (昭46.12)
- 12) 川合 満, 前川暢夫: 結核菌の増殖 — Biophotometer による観察. 京大胸部研紀要 5(1): 29 (昭47.1)
- 13) 前川暢夫: 肺結核の活動性診断をめぐって. 京大胸部研紀要 5(1): 70, (昭47.1)

## 内 科 学 第 2 (主任 教授 辻 周 介)

### 〔学 会 発 表〕

- 1) 泉 孝英, 森岡茂治, 木野稔也, 辻 周介: サルコイドーシス症における免疫グロブリンの変動, 日本臨床免疫研究会第3回例会(昭46.3.7)
- 2) 大島駿作, 西田正行, 藤田 豊, 辻 周介, 森本和郎, 渡辺 熙: 人尿中の抗結核菌性因子の研究, 第46回日本結核病学会総会(昭46.4.3)
- 3) 阿部光幸 大島駿作, 浜川純一, 灘井智代子: 京大胸部研病院における悪性腫瘍放射線治療の現況, 第30回日本医学放射線学会総会(昭46.4.3)
- 4) 阿部光幸, 高橋正治, 大島駿作, 浜川純一: 担癌生体における尿中  $\beta$ -aminoisobutyric acid の意義について, 第30回日本医学放射線学会総会(昭46.4.3)
- 5) 大島駿作, 泉 孝英, 森岡茂治, 木野稔也, 辻 周介, 中島道郎 長谷川典男: 清水焼事業場における珪肺(昭46.4.3)
- 6) 泉 孝英: ツベルクリンアレルギーに関する研究(第5報) 幼若モルモットにおける BCG 生菌投与後のツベルクリンアレルギー, 第46回日本結核病学会総会(昭46.4.3)
- 7) 泉 孝英, 小原幸信, 木野稔也, 森岡茂治, 藤田豊, 浅田高明, 前川暢夫: kveim 反応の特異性に関する検討, 第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4.4)
- 8) 千葉保之, 平賀洋明, 北郷 修, 本間日臣, 細田 裕, 岩井和郎, 泉 孝英, 片岡哲郎, 三上理一郎, 望月博子, 小高 稔, 重松逸造, 立花暉夫: 日本におけるサルコイドーシスの地理疫学的な若干の考察について, 第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4.4)
- 9) 岡田慶夫, 赤嶺安貞, 広沢和夫, 池田貞雄, 泉 孝英, 大道重夫, 折田雄一: 瀰漫性肺疾患の超微形態(3) サルコイドーシス, 第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4.4)
- 10) 池田貞雄, 人見滋樹, 甲斐隆義, 船津武志, 泉 孝英, 山本博昭, 伊藤元彦: 瀰漫性肺疾患に対する胸腔鏡下肺生検, 第11回日本胸部疾患学会総会(昭46.4.3)
- 11) 辻 周介, 日置辰一郎, 大島駿作, 小原幸信, 中島道郎, 泉 孝英, 福間謙助, 森岡茂治, 木野稔也: 呼吸困難を伴う慢性肺疾患に関する臨床的研究(第3報) 肺線維症の免疫学的検討, 第68回日本内科学会総会(昭46.4.3)
- 12) 辻 周介, 大島駿作, 小原幸信, 泉 孝英, 福間謙助, 森岡茂治, 木野稔也, 佐藤篤彦: 空洞を伴う転移性肺癌, 第74回日本内科学会近畿地方会(昭46.5.29)
- 13) 泉 孝英, 寺松 孝: 肺結核症における血清免疫グロブリンの変動, 第26回実験結核研究会総会(昭46.5.21)
- 14) Shusuke Tsuji, Shunsaku Oshima, Takateru Izumi, Atsuhiko Sato and Kazuo Hara: One Comment to the Geographic Distribution of the Prevalence of Sarcoidosis, 2nd Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest (昭46.11.12)
- 15) 蒲田迪子, 大島駿作, 小原幸信, 泉 孝英, 鳥塚莞爾, 浜本 研: 肺疾患における  $^{67}\text{Ga}$  citrate Scintigraphy の臨床評価, 第11回日本核医学総会(昭46.11.16)
- 16) 原 和男, 武田貞夫, 久世文幸, 前川暢夫: BATb 5097 の経気管支注入の経験 — 肺 aspergilloma の1例 —, 第19回日本化学療法学会西日本支部総会(昭46.11.19)
- 17) 佐藤篤彦, 泉 孝英, 小原幸信, 大島駿作, 辻 周介: ツベルクリンアレルギーの受身伝達因子 — ウサギとモルモットの比較 —, 第27回実験結核研究会総会(昭46.11.29)
- 18) 大島駿作, 小原幸信, 泉 孝英, 佐藤篤彦, 辻 周介: モルモットにおけるツベルクリンアレルギー受身伝達因子の研究, 第1回日本免疫学会総会(昭46.12.2)
- 19) 日置辰一郎: 慢性閉塞性肺疾患(シンポジウム) 病像, 京大胸部研学術講演会(昭47.1.22)
- 20) 福間謙助: 慢性閉塞性肺疾患(シンポジウム) 治療(1), 京大胸部研学術講演会(昭47.1.22).

## 〔誌 上 発 表〕

- 1) 辻 周介, 泉 孝英, 野村繁雄, 喜舎場朝和: 胸部の異常陰影により発見された多発性骨髄腫の1例, 日本胸部臨床, 30: 887 (1971)
- 2) Takateru Izumi and Richard Costello: Temporal Development of Resistance to Pulmonary Tuberculosis in Swiss Albino Mice, J. Exp. Med., 133: 376 (1971)
- 3) 泉 孝英, 森岡茂治, 木野稔也: 肺サルコイドーシスの自然経過, 日本胸部臨床, 30: 301 (1971)
- 4) 細田 裕, 泉 孝英, 小高 稔, 木野稔也: Sarcoidosis と妊娠, 日本胸部臨床, 30: 305 (1971)
- 5) 泉 孝英 (石山俊次, 日野原重明, 渡辺良孝共編): 肺サルコイドーシス, 今日の治療指針 1971, 78, 医学書院, 東京
- 6) 岡田慶夫, 赤嶺安貞, 池田貞雄, 泉 孝英, 甲斐隆義: 肺胞蛋白症の電子顕微鏡的観察, 日本臨床電子顕微鏡学会誌, 35: 699 (1971)
- 7) Ichiro Uesaka, Koji Oiwa, Kimio Yasuhira, Yukinobu Kobara and Norvel M. McClung: Studies on the Pathogenicity of Nocardia Isolates for Mice, Jap. J. Exp. Med., 41: 443 (1971)
- 8) 阿部光幸, 高橋正治, 小野山靖人, 蔡 萍立, 西台武弘, 大島駿作: 肺癌の放射線治療について, 日本医学放射線学会雑誌, 31: 825 (1971)
- 9) 前川暢夫, 大島駿作, 泉 孝英, 森岡茂治, 佐藤篤彦他12名: 肺癌に対するブレオマイシンの使用経験, 診療手帖, 34: 11 (1971)
- 10) 井村裕夫, 浜本康平, 野村繁雄, 小原幸信, 大島駿作他9名: 肺癌における異所性 ACTH 産生腫瘍のスクリーニングとこれによって発見した2症例について, 最新医学, 26: 1614 (1971)
- 11) 阿部光幸, 高橋正治, 大島駿作, 寺松 孝, 浜川純一: 担癌生体における  $\beta$ -amino isobutylic acid の意義について, 京大胸部研紀要, 5: 83 (1972)
- 12) Richard Costello, Takateru Izumi and Takehiko Sakurami: Behavior of Attenuated Mycobacteria in Organs of Neonatal and Adult Mice, J. Exp. Med., (in press)
- 13) Toshiya Kino, Yukinobu Kobara and Shusuke Tsuji: Pulmonary Alveolar Microlithiasis, Cass of Two Sisters, Am. Rev. Resp. Dis., 105:105 (1972)
- 14) 辻 周介: 結核診療の実際, サルコイドーシスと結核, 第一製薬株式会社 (in press)

## 胸 部 外 科 学 部 (主任 教授 寺 松 孝)

## 〔特別講演, シンポジウム等〕

- 1) 寺松 孝(司会), 市谷勉雄, 辻川春季他3名: 有癭性膿胸に対する根治手術, その体系化への試み, 第8回胸部外科学研究会 (46.2)
- 2) 篠崎 拓, 秋山文弥: 胸部疾患臨床に於ける鉄の肺の応用 第37回日本結核病学会東海地方会 第19回日本胸部疾患学会東海地方会「特別報告」(昭46.6)
- 3) 伊東政敏, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也, 当山真人: 心臓手術の感染症。第14回日本胸部外科学会関西地方会「シンポジウム」(昭46.6) (心臓手術後の感染症)
- 4) 篠崎 拓, 秋山文弥: 指尖容積脈波からみた開心術後の血行動態 第32回東海循環器学会総会 第10回北陸循環器学会総会「シンポジウム」(心血行力学の臨床) (昭46.6)
- 5) 岡田慶夫: 肺癌切除療法の適応限界 第14回日本胸部外科学会関西地方会シンポジウム (昭46.6)
- 6) 轟 文夫, 久野健志, 加藤幹夫: 「肺癌切除療法の適応限界」縦隔鏡生検による手術適応の決定 第14回日本胸部外科学会関西地方会 (昭46.6)
- 7) 人見滋樹, 船津武志: 肺癌の切除療法の適応限界 — 縦隔リンパ節転移の面から (とくに縦隔鏡検査成績と手術成績) — 第14回日本胸部外科学会関西地方会 (46.6)



- 8) 岡田慶夫他4：上縦隔，鎖骨上窩部の術前照射を加味した食道癌治療の検討。第24回日本胸部外科学会総会セミナー（46.9）
- 9) 岡田慶夫他4：骨肉腫の肺転移の治療 第24回日本胸部外科学会総会セミナー（46.9）
- 10) 人見滋樹，船津武志：映画供覧，縦隔鏡検査と胸腔鏡検査の併用について 第23回日本気管食道学会総会「特別講演」（吉松 博）（昭46.9）
- 11) Okada, Yoshio: Adenocarcinoma of the Lungs in Oriental Patients. 2nd Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest, International Seminar (Nov. 1971)
- 12) 岡田慶夫：気管支肺胞系上皮細胞の化生 第10回日本臨床細胞学会秋季大会，教育講演（昭46.11）
- 13) 人見滋樹：縦隔鏡検査，胸腔鏡検査，胸腔造影法について 第20回中部肺癌学会招請講演（昭46.11）

### 〔一 般 講 演〕

- 1) 中納誠也，秋山文弥，篠崎 拓，伊東政敏，西田寿生：外傷性動静脈瘻2例 第156回東海外科学会（昭46.2）
- 2) 伊東政敏，秋山文弥，篠崎 拓，中納誠也，西田寿生：肺静脈還流異常症の臨床的検討 第156回東海外科学会（昭46.2）
- 3) 松本守海，小林君美，井上律子，加藤康夫：最近経験した肺アスペルギルス症の2例について 第60回岐阜外科集談会（昭46.2）
- 4) 寺松 孝：近年における肺結核外科的療法の適応の変遷 第46回日本結核病学会総会（昭46.4）
- 5) 寺松 孝：肺結核外科的療法における適応下限の再検討 第71回日本外科学会総会（昭46.4）
- 6) 池田貞雄，人見滋樹，甲斐隆義，船津武志，泉 孝英，山本博昭，伊藤元彦：びまん性肺疾患に対する胸腔鏡下肺生検 第11回日本胸部疾患学会総会（昭46.4）
- 7) 岡田慶夫，池田貞雄他2名：瀰漫性肺疾患の超微形態（2）間質性肺炎 第11回日本胸部疾患学会総会（昭46.4）
- 8) 岡田慶夫，池田貞雄，泉 孝英，大道重夫，折田雄一他2名：瀰漫性肺疾患の超微形態（3）肺サルコイドーシス 第11回日本胸部疾患学会総会（昭46.4）
- 9) 岡田慶夫他3名：食道癌手術後の頸静脈点滴法の効用について 第10回食道疾患研究会（昭46.5）
- 10) 小林君美，加藤康夫，井上律子，松本守海：両側自発性気胸を来した1例について 第61回岐阜外科集談会（昭46.5）
- 11) 折田雄一，大道重夫，伊藤元彦：Fungus Ball の像を示し，針生検により *Aspergillus fumigatus* の証明された癌性空洞の1例 第16回肺癌学会関西支部会（昭46.6）
- 12) 畠中陸郎，伊藤元彦，松谷之義，山本博昭：重症筋無力症に対する胸腺剔除後の効果 第109回近畿外科学会（昭46.5）
- 13) 小林君美，松本守海：肺結核における Rifampicin の治療効果 第37回日本結核病学会東海地方学会（昭46.6）
- 14) 清水慶彦，小林君美，加藤康夫，井上律子，松本守海：我々の経験した肺アスペルギルス症の7例について 第37回日本結核病学会東海地方学会（昭46.6）
- 15) 人見滋樹，安倍隆二，邱 安富，原 和男：胸腔鏡検査，胸腔造影にて興味ある所見を呈した2症例。第16回肺癌学会関西支部会（昭46.6）
- 16) 岡田慶夫他1名：組織型別にみた肺癌の悪性度。厚生省癌研究助成金による班研究（昭46.6）
- 17) 岡田慶夫他5名：特異な有茎性発育を示した胸腔内腫瘍の3例。第19回中部肺癌学会（昭46.6）
- 18) 岡田慶夫他4名：肺過誤腫手術例8例の検討 第19回中部肺癌学会（昭46.6）
- 19) 岡田慶夫他3名：興味ある所見を呈した R-早期癌の1例。第14回日本胸部外科学会関西地方会（昭46.6）
- 20) 岡山慶夫他4名：広範囲上皮内癌を有する無症状の進行食道癌の1例。第14回日本胸部外科学会関西地方会（昭46.6）

- 21) 中納誠也, 秋山文弥, 篠崎 拓, 伊藤政敏, 西田寿生: 巨大肺嚢胞感染により発生した肺膿瘍の1例 第19回日本胸部疾患学会東海地方会, 第37回日本結核病学会東海地方会 (昭46.6)
- 22) 当山真人, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也: 心臓脂肪腫の1例 第31回東海循環器学会 第9回北陸循環器学会 (昭46.7)
- 23) 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也, 当山真人: 特発性肥厚性大動脈弁下狭窄症 (IHSS) 2例 第31回東海循環器学会 第9回北陸循環器学会 (昭46.7)
- 24) 篠崎 拓, 秋山文弥, 中納誠也, 当山真人: 開心術々後管理に於ける指尖容積脈波の応用に関する研究 (第1報) 第24回日本胸部外科学会総会 (昭46.9)
- 25) 当山真人, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也: 外傷性気管狭窄の1例 第158回東海外科学会 (昭46.9)
- 26) 山本博昭, 畠中陸郎, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝: 重症筋無力症に対する胸腺全剝術 とくに術前, 術後管理について 第24回日本胸部外科学会総会 (昭46.9)
- 27) 人見滋樹, 甲斐隆義, 安倍隆二, 大岡 剛, 山本博昭, 伊藤元彦, 張 炎森, 邱 安富, 船津武志, 池田貞雄: 胸腔鏡検査の適応と診断学的意義 第24回日本胸部外科学会総会 (昭46.9)
- 28) 清水慶彦, 井上律子, 加藤康夫: 人工僧帽弁置換術後出産の1例について 第7回中部外科学会総会 (昭46.9)
- 29) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 清水慶彦: 僧帽弁狭窄症再狭窄に対する再手術例について 第62回岐阜外科集談会 (昭46.9)
- 30) 加藤康夫, 小林君美, 井上律子, 清水慶彦, 松本守海: 高令者肺結核症例に対する外科療法 第62回国立病院療養所総合医学会 (昭46.9)
- 31) 清水慶彦, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 松本守海: 開心術後の指尖容積脈波 第62回国立病院療養所総合医学会 (昭46.9)
- 32) 轟 文夫, 久野健志, 加藤幹夫: 中心型早期肺癌の発育進展様式について, 第12回日本肺癌学会 (昭46.10)
- 33) 伊藤元彦, 寺松 孝, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌術後長期生存者の日常生活に関する検討 第9回日本癌治療学会総会 (昭46.10)
- 34) 伊藤元彦, 寺松 孝, 池田貞雄, 岡田慶夫: 小細胞型未分化癌の治療成績 — 術後長期生存例の検討 — 第12回日本肺癌学会総会 (昭46.10)
- 35) 安倍隆二, 寺松 孝, 人見滋樹, 玉田二郎, 山崎 昇, 伊藤元彦, 山本博昭, 松原義人, 和田洋己他1名: 人工気管の実験的研究 第9回日本人工臓器学会総会 (昭46.10)
- 36) 岡田慶夫他4: 肺癌手術患者の社会復帰について 第9回日本癌治療学会総会 (昭46.10)
- 37) 畠中陸郎, 人見滋樹, 山本博昭, 寺松 孝: 胸腔鏡下肺生検について 第37回日本結核病学会 第7回日本胸部疾患学会合同近畿地方会 (昭46.10)
- 38) 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索ならびに蛍光抗体染色によるその腫瘍内分布。第30回日本癌学会総会 (昭46.10)
- 39) 岡田慶夫他4: 肺癌およびその他の胸部疾患診断における胸腔造影の意義。第12回日本肺癌学会総会 (昭46.10)
- 40) 岡田慶夫他5名: 切除適応限界と思われる食道癌症例の手術経験, 第11回食道疾患研究会 (昭46.10)
- 41) 岡田慶夫他3名: 長期(6カ月以上)入院を必要とした食道癌切除例について 第11回食道疾患研究会 (昭46.10)
- 42) 岡田慶夫他5名: 中葉症候群と肺癌 第20回中部肺癌学会 (昭46.11)
- 43) 岡田慶夫他1名: 肺表面活性物質の電顕的各種観察法について 第4回肺表面活性研究懇話会 (昭46.12)
- 44) Okada Yoshio, et al: Peripheral Adeno carcinoma of the Lung in Japan. 2nd Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest (Nov. 1971)
- 45) Nagaishi C., Ikeda S., Hitomi S., Funatsu T., Kahi T.: Transthoracoscopic Lung Biopsy with Tissue Adhesive for the Diagnosis of Chest Diseases. II APCDC (台北) (昭46.11)
- 46) Takashi Teramatsu: Surgical Treatment for Empyema. II APCDC (台北) (Nov. 1971)

- 47) Hiroaki Yamamoto, Fumiya Akiyama, Kimiyoshi Kobayashi, Yasuo Kato: Cases of Mitral Stenosis with Pulmonary Vein Obstruction caused by left Atrial Thrombosis. II. APCDC (台北) (Nov. 1971)
- 48) En. Shing Chang: Transbronchial Instillation Chemotherapy for Pulmonary Tuberculosis. II. APCDC (台北) (Nov. 1971)
- 49) 当山真人, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也: 最近経験した腺癌2例 第20回中部肺癌学会 (昭46.11)
- 50) 松谷之義, 人見滋樹, 寺松 孝: 胸部疾患における胸腔鏡検査の意義 第110回近畿外科学会 (昭46.11)
- 51) 松本守海, 清水慶彦: 自発性気胸の治療方針について 第20回日本胸部疾患学会東海地方会 (昭46.11)
- 52) 加藤康夫, 小林君美, 井上律子, 清水慶彦, 松本守海: 肺腫瘍の手術適応に対する縦隔鏡検査の応用 第20回日本胸部疾患学会東海地方会 (昭46.11)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 張 炎森: 輸血用血液中の白血球系細胞の生存期間の検討, 日本輸血学会雑誌 17巻5-6号 194-198, 1970
- 2) 岡田慶夫, 池田貞雄, 甲斐隆義他2名: 肺胞蛋白症の電子顕微鏡的観察 日本臨床電顕学会誌 3(4): 699-702, 1971
- 3) 人見滋樹: 強心剤ブホーゲンの臨床的検討 新薬と臨床 20巻3号: 43-51, 1971
- 4) 寺松 孝: 肺化膿症, 実験治療 第468号 1971
- 5) 岡田慶夫: 悪性骨腫瘍の肺転移に関する外科的治療の問題点。中部日本整形外科災害外科学会雑誌 13(5): 948-950, 1971
- 6) 岡田慶夫他6名: 全麻併用気管支鏡の検討 日本胸部臨床 30(5): 337-347, 1971
- 7) 岡田慶夫他4名: 気管支の異常分岐から発生した肺癌例について。日本気管食道科学会会報 22(1): 15-22 1971
- 8) 岡田慶夫: 組織型別にみた肺癌の悪性度。日本癌合同癌会議 シンポジウム記録 (1970年度) 125-132 1971
- 9) 伊東政敏, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也, 西田寿生, 他2名: 肺動脈狭窄を伴う完全大血管転位症に対する Rastelli 手術の経験 外科診療 13巻12号: 1479, 1971
- 10) 伊東政敏, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也, 西田寿生, 折田雄一: 肺静脈還流異常症の臨床的検討 日本胸部外科学会雑誌 19巻11号: 1118 1971
- 11) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子: 肺外傷の1治療例について 医療 25巻9号: 682-685, 1971
- 12) 人見滋樹, 宮本信昭: 交叉循環 日本胸部外科学会雑誌 19巻10号: 1-13, 1971
- 13) 轟 文夫, 浅井信明, 久野健志, 加藤康夫: 術前に診断を確定しえた初期肺癌の1例 胸部外科 24巻 No. 11, 809-813, 1971
- 14) 人見滋樹: 胸腔造影法。京大胸部研紀要 5巻1号: 74-82, 1971
- 15) 人見滋樹, 池田貞雄, 船津武志, 甲斐隆義: 胸腔造影法の診断学的意義について 胸部外科 24巻10号: 706-713, 1971
- 16) 船津武志, 池田貞雄, 人見滋樹, 甲斐隆義: 胸部疾患診断法としての縦隔鏡検査, 胸腔鏡検査, ならびに胸腔鏡下の生検 京大胸部研紀要 5巻1号, 55-67, 1971
- 17) 寺松 孝, 人見滋樹, 甲斐隆義, 鄭 茂松, 青木幸平他12名: Rifampicin の使用経験 — 主として副作用について 日本胸部臨床 30巻11号: 855-862, 1971
- 18) 寺松 孝: 第24回日本胸部外科学会を見聞して — 呼吸器疾患を中心に — 日本医事新報 第2480号 1971
- 19) 山本博昭: 肺嚢胞と肺 Sequestration. 外科診療 13; (8) 987, 1971
- 20) 山本博昭, 畠中陸郎: 自発気胸の治療方針の再検討。日本胸部外科学会雑誌 19; (12) 1131, 1971
- 21) 伊藤元彦: 肺の良性腫瘍 日本胸部外科学会雑誌 19; (13) 1-16 (1251-1266) 1971
- 22) 張 炎森: 細胞レベルにおける制癌剤効果判定に関する研究。京大胸部研紀要 5(1) 2-17, 1972

- 23) 伊藤元彦, 松原義人, 張 炎森, 寺松 孝, 轟 文夫, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌術後長期生存者の日常生活に関する検討 日本癌治療学会雑誌 7巻3号 (投稿中)
- 24) 甲斐隆義, 池田貞雄, 人見滋樹, 船津武志, 安倍隆二, 大岡 剛, 張 炎森, 邱 安富, 高橋清之: 胸腔鏡下肺生検法 日本胸部疾患学会雑誌 (近刊号)

## 病 理 学 部 (主任 教授 安 平 公 夫)

### 〔学 会 発 表〕

- 1) 浜本康平, 安平公夫: ロウDの構造と生物活性, 第23回国立大学付置研究所結核胸部疾患談話会 (1971. 9. 14)
- 2) 高橋権也: 妊娠マウスに静脈投与された 3-メチルコラントレンの胎児への移行, 臓器分布および発癌との関連について, 第23回国立大学付置研究所結核胸部疾患談話会 (1971. 9. 14)
- 3) 馬場満男, 原田孝之, 森川 茂, 安平公夫: PHA の in vitro における作用について, 第21回日本アレルギー学会総会 (1971. 9. 17)
- 4) 高橋権也: ラッテに静脈投与される 3-メチルコラントレンと肝, 肺の DNA 及び核蛋白との結合について, 第30回日本癌学会総会 (1971. 10. 7), 日本癌学会総会記事 (第30回) 22
- 5) 安平公夫, 児島昭徳: 1 カルディアの病原性続報 (1), 死菌体及び菌体脂質によるアレルギー反応, 第15回真菌学会総会 (1971. 10. 10)
- 6) 森川 茂, 原田孝之, 馬場満男, 安平公夫: 異なる性質の抗原に対するマウス脾赤色髄, 白色髄における抗体産生細胞の動態の研究, 第1回日本免疫学会総会 (1971. 11. 30) 第1回日本免疫学会総会記録 61-63
- 7) 安平公夫, 浜本康平: 結核菌ロウDの構造と生物活性, 第1回日本免疫学会総会 (1971. 11. 30), 第1回日本免疫学会総会記録 113-115
- 8) 高橋権也: 肺癌に関する実験的研究 (11), マウスに投与された 3-メチルコラントレンの臓器分布, マクロオートラジオグラフによる観察 第16回肺癌学会関西支部会 (1971. 6. 19)
- 9) 原田孝之, 馬場満男, 森川 茂: Lactoperoxidase の免疫化学的及び免疫組織学的研究, 第12回日本組織細胞化学会 (1971. 11. 7)
- 10) 森川 茂: 抗リンパ球抗体の特異性とリンパ球の抗原性について, 第21回日本アレルギー学会総会 (1971. 9. 17)
- 11) 鈴木康弘: 胎生期 Estrogen 投与マウスに関する実験的研究 I. 内分泌諸臓器の発育に対する影響について, 第60回日本病理学会総会 (1971. 4. 4)
- 12) 竹田俊男, 鈴木康弘: マウス顎下腺剥出の皮膚, 結合組織におよぼす影響について, 第60回日本病理学会総会 (1971. 4. 4)
- 13) 中村国衛, 田中春高, 竹田俊男: マウス組織内の乳癌ウイルス (MTV) 抗原の蛍光抗体法的局在, 第30回日本癌学会総会 (1971. 10)

### 〔誌 上 発 表〕

- 1) Uesaka, I., Oiwa, K., Yasuhira, K. & Kobara, Y.: Studies on the pathogenicity of *Nocardia* isolates for mice, Japan. J. Exp. Med. 41: 443-457 (1971)
- 2) Takahashi, G., Yasuhira, K.: Excretion and Conversion of 3-Methylcholanthrene Metabolites in the Intestinal Tract of the Mouse, Cancer Research 32: 710-715 (1972)

- 3) 森川 茂, 浜島義博: 螢光抗体法による抗体産生細胞の定量的検索, 免疫実験作法 免疫学会編 p. 247-253 (1971)
- 4) Morikawa, S.: Specificity of antilymphocytic Antibody and antigenicity of lymphoid cells. Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ.: 5, 27-28 (1972)

〔 著 書 〕

- 5) 安平公夫: 結核症における遅延型アレルギー, 免疫学叢書 8 “細胞性免疫” 137-166, 畔柳他編, 医学書院, 東京 (1972. 2. 15)

細胞 化 学 部 (主任 教授 高 松 英 雄)

〔 学 会 発 表 〕

- 1) 大川欣一: 単離肝細胞の細胞化学的研究: 第60回日本病理学会総会 46年4月 (東京)
- 2) 平井圭一: Tetraphymena のチトクロムペルオキシダーゼ: 第12回日本組織細胞化学会 昭和46年11月 (仙台)
- 3) 平井圭一: テトラヒメナのチトクロムペルオキシダーゼ活性についての研究, 昭和46年度結核胸部疾患研究所学術講演会 昭和47年1月
- 4) 金村秦輔: 肝 glucose 6-phosphatase の電顕細胞化学的検出 — Glutaraldehyde の transparenchymal perfusion を前固定法として: 第12回日本組織細胞化学会 昭和46年11月 (仙台)
- 5) 金村秦輔: 腎近位尿管細胞における glucose 6-phosphatase 活性の電顕細胞化学的局在: 第12回日本組織細胞化学会 昭和46年11月
- 6) 菅井尚則, 大川欣一: ラット小腸小皮縁のフォスファターゼ反応に関する組織化学的研究. 第77回日本解剖学会総会 昭和47年3月。
- 7) 大川欣一, 金村秦輔: 褐色脂肪細胞の形態学的並びに酵素組織化学的研究 第60回日本病理学会総会 46年4月 (東京)
- 8) 大川欣一: 分離肝細胞膜の細胞化学的研究 第1回磷脂質と膜機能研究会 46年5月 (大阪)

〔 誌 上 発 表 〕

- 1) 大川欣一: 分離肝細胞膜の細胞化学的研究: 第1回磷脂質と膜機能研究会要旨 1: 1-7 (1971)
- 2) Kei-ichi Hirai: Comparison between 3,3'-diaminobenzidine and auto-oxidized 3,3'-diaminobenzidine in the cytochemical demonstration of oxidative enzymes. J. Histochem. Cytochem. 19: 434-442, 1971
- 3) Shinsuke Kanamura: Fine structural demonstration of hepatic glucose 6-phosphatase activity after prefixation of fresh frozen sections in glutaraldehyde. J. Histochem. Cytochem: 19, 320-321, 1971
- 4) Shinsuke Kanamura: Demonstration of glucose 6-phosphatase activity in hepatocytes by transparenchymal perfusion with glutaraldehyde. J. Histochem. Cytochem: 19, 386-387, 1971
- 5) Shinsuke Kanamura: Ultrastructural localization of glucose 6-phosphatase activity in proximal convoluted tubule cell of rat kidney. Histochemie: 28, 288-295, 1971
- 6) Shinsuke Kanamura: Ultrastructural cytochemistry of the aldehyde-sensitive enzymes. Localization of glucose 6-phosphatase activity in mouse hepatocytes. Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ.: 4, 23-26, 1971
- 7) Shinsuke Kanamura: Fixation of lung for electron microscopy. 1. fixation of fresh frozen sections with osmium tetroxide. Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ.: 4, 70-73, 1971

## 細菌血清学部門 (主任 教授 上坂 一郎)

### 〔学 会 発 表〕

- 1) 竹尾漢治, 上坂一郎: *Cryptococcus neoformans* の生体染色とそれによる本菌の同定。第44回日本細菌学会総会 (46.4.4 於東京)
- 2) 尾里啓子, 大岩弘治: 培養マクロファージの鼠ライ菌感染による  $^3\text{H}$  ウリジン取込み阻害について, 第44回日本細菌学会総会 (46.4.4 於東京)
- 3) 竹尾漢治, 上坂一郎: *Cryptococcus* の莢膜の性質と *Cr. neoformans* の簡単な同定について, 第15回日本医真菌学会総会 (46.10.10 於東京)
- 4) 大岩弘治, 尾里啓子, 山田愼一: The behavior of mitochondria and lysosome in mouse peritoneal macrophage infected with *Mycobacterium lepraemurium*. 日米協力会議 らい部会 (46.7.26 於 NIH, Bethesda, 米国)
- 5) 桂 義元, 上坂一郎, 寺松 孝: マウスにおける  $\gamma\text{M}$  及び  $\gamma\text{G}$  抗体産生機構に関する研究 第1報 抗原投与方法による反応のちがい 第21回日本アレルギー学会総会 (46.9 於札幌)
- 6) 桂 義元, 川口 進, 村松 繁: マウスにおける  $\gamma\text{M}$  及び  $\gamma\text{G}$  抗体産生機構に関する研究 第2報 免疫トレランスの誘導 第1回日本免疫学会 (46.12.1 於大阪)
- 7) 村松 繁, 細野正道, 川口 進, 桂 義元: トレランスおよび X 線による免疫抑制の質的相違について 第1回日本免疫学会 (46.12.1 於大阪)

### 〔誌 上 発 表〕

- 1) 上坂一郎, 大岩弘治, 安平公夫, 小原信幸, N. M. McClung: Studies on the pathogenicity of *Nocardia* isolates for mice. Japan. Journ. Exp. Med., 41: 443-457, 1971
- 2) 尾里啓子, 大岩弘治: Inhibition of  $^3\text{H}$ -uridine uptake in mouse macrophages infected with *Mycobacterium lepraemurium*. Infection and Immunity Vol. 5, No. 2, 1972

## 臨床肺生理学部 (主任 教授 佐川 弥之助)

### 〔講演及び学会発表〕

- 1) 加藤幹夫: ガス代謝, 厚生省指定講習, 奈良県衛生検査技師会主催講演, 昭46.5.9, 昭46.6.20
- 2) 徐 航宵, 久野健志, 轟 文夫, 三宅健夫, 山本泰猛, 羽白 清, 市島国雄, 加藤幹夫: 肺胃重複癌の1症例, 第16回肺癌学会関西支部会, 昭46.6.19
- 3) 轟 文夫, 久野健志, 加藤幹夫: シンポジウム (I) 縦隔鏡生検による手術適応の決定, 第14回日本胸部外科学会関西地方会 昭46.6.25
- 4) 加藤幹夫, 佐川弥之助: シンポジウム (I) 肺癌の切除療法の適応限界 “肺機能障害の観点から” 第14回日本胸部外科学会関西地方会 昭46.6.25
- 5) 加藤幹夫, 佐川弥之助, 久野健志, 轟 文夫: 閉塞性肺機能障害と開胸手術 第24回日本胸部外科学会総会セミナー 昭46.9.3
- 6) 轟 文夫, 久野健志, 加藤幹夫: 中心型早期肺癌の発育進展様式について, 第12回日本肺癌学会総会 昭46.10.5
- 7) 佐川弥之助: 慢性閉塞性肺疾患, 湖北医師会学術講演会, 昭46.10.14
- 8) 佐川弥之助: 機能的肺疾患, 京都市医師会呼吸器科分科会, 昭46.10.20

- 9) 加藤幹夫, 佐川弥之助, 市谷迪雄, 久野健志, 轟 文夫: 切除術後低 Na 血症を主症状として経過した肺癌の1例, 第37回日本結核病学会, 第7回日本胸部疾患学会近畿地方会 昭46.10.23
- 10) 加藤幹夫: 呼吸不全, 京都胸部医師会昭46.11.17
- 11) 佐川弥之助: 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療, 和歌山市医師会学術講演会 昭46.12.11
- 12) 佐川弥之助: 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療, 高知県社会保険支払基金学術講演会 昭46.12.16
- 13) 加藤幹夫: 呼吸不全の基礎と臨床 昭和46年度京大胸部研学術講演会 昭47.1.22
- 14) 加藤幹夫: シンポジウム 医療原性肺疾患 5. 外科的療法によるもの(術後晩期) ACCP 日本支部総会, 第36回定期講演会 昭47.3.4

### 〔誌 上 発 表〕

- 1) 佐川弥之助: 肺機能障害と外科「肺結核」, 日本臨床外科医学会雑誌, 32回, 2号, 昭46.4
- 2) 佐川弥之助, 甲斐隆義: 肺水腫の基礎と臨床, 日本胸部疾患学会雑誌, 9巻, 3号 昭46.5
- 3) 轟 文夫, 浅井信明, 久野健志, 加藤幹夫: 術前に診断を確定しえた初期肺癌の1例, 胸部外科 24巻11号, 昭46.11
- 4) 徐 航霄, 久野健志, 轟 文夫, 三宅健夫, 山本泰猛, 羽白 清, 市島国雄, 加藤幹夫: 臨床診断が可能であった肺胃重複癌の1症例, 京大胸部研紀要 5巻, 1号, 昭42 (発表予定)

### 特 別 ゼ ミ ナ ー ル

#### 第14回 「酵母菌の遺伝呼吸機能欠損」

講師 奈良女子大理学部教授 永 井 進 昭和46年4月24日

#### 第15回 「貝類から検出された特殊脂質」

講師 滋賀大教育学部助教授 板 坂 修 昭和46年6月26日

#### 第16回 「化学発癌剤と核酸との相互作用」

講師 愛知がんセンター 多 田 満 彦 昭和46年10月30日

#### 第17回 「化学発癌機構」

講師 神戸大医学部教授 杉 山 武 敏 昭和46年12月25日

#### 第18回 「油脂過酸化物の毒性」

講師 京都大食研教授 松 下 雪 郎 昭和47年3月25日